

ジェイアールバス東北本部

第11号

2022年10月26日

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡1-4-3 JR東労組仙台地方本部内

NTT:022-297-0155 JR:031-3981~3983

発責：佐藤 秀一 編集：情宣部

申3号「2022年度年末手当に関する申入れ」を行う！

2020年2月以降、急速に拡大した新型コロナウイルス感染症によって、ジェイアールバス東北会社は3期連続の赤字となりました。依然として厳しい経営状況が続いていますが、今年に入りコロナ禍での行動制限の緩和や国際的な人の往来再開によって、高速路線の乗車人員や貸切業務の件数が増加傾向にあり、少しずつですが明るい兆しが見えてきています。ジェイアールバス東北会社は、引き続き経費削減に取り組み、今年度はJR各路線の列車代行輸送を行っていることから収支改善が見込まれています。

しかし、これまでの定期昇給のカットや期末手当の減額とともに、多方面の物価上昇により組合員・社員の生活が逼迫しており、退職者が多く出ている現状は止まっています。会社の存続と持続的な成長のためには、単年度黒字化に向けた収益力向上、経営体質の強化とともに人材の流出を防ぐことが早急の課題であると考えます。その中で組合員は、深刻な要員不足の中でも、会社の安定経営をつくり出すために、JR東労組バス東北本部の「人材流出を防ぎ、雇用と職場を守り抜くためのJR東労組バス東北本部緊急提言」のもと、積極的に安全運行と安定輸送を遂行しています。

弛まぬ努力を続ける組合員・社員の奮闘に報い、人材流出を防ぐためにも、組合員・社員の生活の向上と魅力あるジェイアールバス東北会社をつくり出すことが必須です。したがって要求額の満額回答を強く求め、10月26日に下記の通り申し入れを行いました。

1. 要求額 基準内賃金の**2.45ヶ月**とすること。
2. 契約社員 契約社員については社員に準ずること。
3. 回答日 2022年11月18日までとすること。
4. 支払日 2022年12月6日までとすること。

人材流失を防ぎ組合員・社員の生活を守るため
全組合員一丸となって満額回答を勝ち取ろう！